

目 次

保健環境トピックス

- 1 危険ドラッグ分析の高精度化と迅速化 1
- 2 外来水草の脅威 3

業務報告編

- 1 概況 5
 - (1) 沿革 5
 - (2) 組織機構と業務内容 6
- 2 各課の業務概要 7
 - 管 理 部 7
 - 総 務 課 7
 - 企画情報管理課 10
 - 計測技術課 12
 - 保健科学部 14
 - 病 理 細 菌 課 14
 - ウ イ ル ス 課 16
 - 生 活 化 学 課 18
 - 環境科学部 20
 - 大 気 課 20
 - 水 質 課 22
 - 廃 棄 物 課 24
 - 環 境 生 物 課 26
- 3 試験検査業務の概要 28
 - (1) 行政依頼 28
 - ①保健関係 28
 - ②環境関係 33
 - (2) 一般依頼（窓口依頼） 41
- 4 調査研究業務の概要 42
 - 令和元年度実施課題一覧 42
 - ①保健関係 42
 - ②環境関係 43
- 5 教育研修・情報発信業務の概要 46
 - (1) 研 修 46
 - ①研修会 46
 - ②職員技術研修 48
 - (2) 講師派遣 49
 - (3) 委員等 52
 - (4) 集談会 53
 - (5) 見 学 54
 - (6) 県内保健環境研究機関合同成果発表会 55
 - (7) 保健・環境フェア 2019 55
 - (8) 情報の発信 56
 - (9) ホームページの更新 56

研究報告編

1 論文

(1) 原著	57
福岡県内の動物における重症熱性血小板減少症候群ウイルスの抗体保有状況について	57
河川水を対象とした環境 DNA 分析による魚類相調査の可能性	62
(2) 短報	67
フラップゲートを経由して排出される下水処理場放流水の栄養塩類の経時的変動調査	67
地下水質と GIS を利用した福岡県内地下水のふっ素及び砒素の存在状況の把握	72
(3) 資料	76
2019 年度取去食品の細菌学的検査及び残留抗生物質モニタリング検査	76
2019 年度性器クラミジア感染症及び淋菌感染症の抗原検査結果概要	79
2019 年度の細菌性・ウイルス性食中毒（疑い）事例について	81
2019 年度感染症細菌検査概要	83
共通感染症発生状況等調査事業（2017 年度-2018 年度調査分）	
-カプノサイトファーガ・カニモルサス感染症-	87
2019 年度食品の食中毒菌汚染実態調査	90
2019 年度感染症流行予測調査（日本脳炎、麻疹、風疹）の結果	92
2019 年の福岡県感染症発生動向調査におけるウイルス検出状況	95
マイクロピペットの性能試験結果及びその傾向	98
マイクロピペットのハンドリング時間とチップ形状が与える分注量への影響	102
2018 年度における生物（動物関係）に関する問い合わせ状況	105
2019 年度における生物（動物関係）に関する問い合わせ状況	107
2019 年度における生物同定試験の結果	109
(4) 福岡県保健環境研究所年報投稿規定	111

2 論文・学会等への発表

(1) 論文等発表一覧	113
(2) 発表論文抄録	117
(3) 学会等口頭発表一覧	125
①国際学会	125
②国内学会（全国）	126
③国内学会（地方）	129
(4) 報告書一覧	130

3 調査研究終了報告書

生鮮魚介類の喫食による原因不明食中毒事例における病因物質（粘液胞子虫）を 明らかにする研究	133
人獣共通感染症に関する病原体及び媒介生物についての調査研究	135
危険ドラッグ製品等に含まれる薬物成分の分析法開発	137
イオン液体を抽出媒体とした環境に優しい分析法の開発	
-土壌および底質試料中のダイオキシン類の分析-	139
食品の残留農薬及び難燃剤等による汚染実態把握と摂取量推定に関する研究	141
汎用機器による迅速・簡易・網羅的分析法の開発とその実用化に関する研究	143
廃棄物最終処分場における浸透水の微生物群集構造と適正管理に関する研究	145
県民参加型の生物多様性調査マニュアルの開発	147
侵略的外来種の防除手法に関する研究	149

